

【教育目標（目指す児童像）】

・かっこいい子 ・やさしい子 ・たくましい子

【目指す学校像】

学びと笑顔、元気あふれる学校



【3つのキーワード】

重なるの協調 柔軟な捉え方

愉快地に楽しく

## 風をつかむ

校長 渡部 順一

2月は1年で最も短い月です。その短さ故、「2月は逃げる」と表現されます。学校教育では、2月こそ、本年度の総まとめをする大切な時期であり、「節分」が新しい年への節目となるように、新年度の準備を本格的に進める時期となります。

そんな大事な時期なのですが、大敵がいます。例えば「寒さ」です。寒いから外遊びをしない、水が冷たいから掃除に力が入らないなど、行動を妨げてしまいます。

こんな時こそ、「〇〇だから、しない、できない。」ではなく、「〇〇でも、やってみる、できる」と行動しましょう。寒さなどの大敵に対して、小さな勝ち（価値：外で元気に遊ぶ、冷たい水でも掃除をがんばる）をいくつも積み上げて、大きな勝ち（価値：元気な心と体）を手にししましょう。

2月の風をつかみながら、教職員一丸となって2月の17日間をフル活用してまいります。今月もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



【風をつかんだ1年生の凧揚げ】

### もしもに備えて

「不審が学校内に侵入し、6年1組の教室へ入っていく。」という想定で、不審者対応避難訓練を実施しました。

訓練とはいえ、不審者役の職員は服装などそれなりの準備をしていたので、子供たちは驚いたのではないのでしょうか。

校内放送の放送の指示に従って、子供たちは整然と非難行動とり、避難場所の教室には出入り口に椅子使いバリケードを設置しました。

不審者対応の職員は本番さながらの対応で、説得を試みたり防犯装備で取り押さえたりしました。

学校では、各門扉はもちろんのこと、日頃から昇降口の扉もきちんと閉めています。引き続き、関係機関と協力しながら、子供たちの安全安心の確保に努めてまいります。



【説得から取り押さえへ】